

研究開発棟概略工程系統図



原料チャージ槽に搬送する。

シリンダ装着



ガス供給



天然UF₆が入ったコールドトラップを加熱し、UF₆ガスを遠心分離機試験設備へ供給する。



ガス供給



材料試験設備

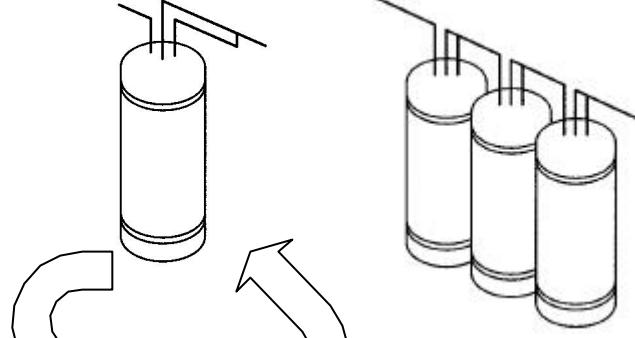
商業プラントでの使用環境条件等の下で、遠心分離機及びプラントに採用する材料について強度及び腐食状況等の試験を行う。

ガス供給

遠心分離機試験設備

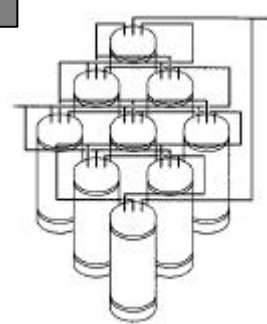
単機試験設備
(6基から9基に増設)

連続運転試験設備
(6基から18基に増設)



発生回収装置
(2系統設置)

カスケード試験設備



試験用コールドトラップ
(1基から2基に増設)

ガス回収

遠心分離機にて濃縮UF₆ガス、劣化UF₆ガスに分離された供給UF₆ガスは、遠心分離機試験設備内で混合され、コールドトラップへ回収する。

コールドトラップを冷却することにより固体として回収されたUF₆は、加熱することにより、繰り返し遠心分離機試験設備に供給する。

単機試験設備

試作した遠心分離機を装置に組み込み、分離性能等に関する構造等の最適な仕様を決めるための試験を行う。
また、商業プラント設計、運転管理に必要な特性評価試験を行う。

連続運転試験設備

試作した遠心分離機を装置に組み込み、商業プラントを模擬した運転条件等による連続運転試験を行い、寿命及び耐久性を予測、確認する。

カスケード試験設備

単機試験設備で仕様が決定した遠心分離機を複数台設置し、配管により連結した「カスケード」を組み、単機試験設備で得られた遠心分離機の特성에基づき解析した運転方法を色々な試験条件で検証し、商業プラントにおけるカスケードの運転方法を確立します。